

にじりぐち

新潟青年部広報誌

青年部綱領

われわれ茶道を愛好する青年としての自覚により淡交会の諸活動に協力し、お茶を通じて良識ある近代人としての人間形成に努め、同志的結合によって結ばれた友情と情熱で正しい地域社会発展のために努めよう。

発行:茶道裏千家淡交会新潟青年部

新年度を迎えて



木々の緑も深まり、爽やかな季節となりました。皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

青年部会員の皆さん、支部の

先生方、そして多くの皆様にご支援を賜り、任期の折り返しを迎えることができました。心より感謝申し上げます。

昨年は、新潟青年部となって初めての「青年部茶会」をはじめ、学生生徒交流茶会への参加など学校茶道の皆様との一歩、各委員会による積極的な行事の開催など、発意と熱意で輪を広げた一年になりました。

平成30年度新潟青年部総会報告

平成30年2月18日(日) 於:新潟市中央区 燕喜館

木村 由紀子 (結城宗由社中)

連日の雪にもかかわらず、朝から青空が見えた2月18日、燕喜館にて青年部総会が行われました。

先生方のお話、昨年度の報告、今年度の計画etc…。着々と進行するその雰囲気がなんとも和やかに感じられたのは、この後に卒業茶会が続くからでしょうか？ 沢山の行事が今年度も予定されていることを聞き、予定表を眺めながら、「今年も1年間、青年部の皆と共にお茶を楽しもう！」そう心に決めた、良き1日となりました。



総会の様子

新潟青年部部長 池田 誠 (富澤宗典社中)

新入会員の皆さん、そして「昨年は参加できなかったなあ」という会員の皆さん、今年は、行事に一回でも参加してみてください。また行きたくなるはずです！

今年も「一人一人が主人公」をテーマに、全員が楽しみながらお茶の輪を発信していきましょう。

一年間、よろしくお願いいいたします。



卒業茶会

平成30年2月18日(日)於:燕喜館(新潟市中央区)

当日は3名の卒業生にご参加いただき、ほどよい緊張感の中、楽しい時間を過ごすことができました。

後藤 綾子 (坂上宗喜社中)

何となく、進められるままに入った青年部。きっと真面目な人ばかりで、話が合わないかもと感じていました。

ところが、先輩の後姿を追いかけながら活動を始めて行く中、こんなに楽しい空間があったんだと気づきました。同じ志を持った同志、不思議ですね。年齢も、職業も、育った環境もまったく違うのに心が通うんです。

この青年部を通じて、全国に沢山の心友が出来ました。戻れるなら、20代に戻ってやり直したい！！

もう少し真面目にやれば良かったと言うのが本音です。

過日は、皆さんの思いが詰まった卒業茶会にお招き頂き改めて卒業を実感しました。少し寂しい気がしますが、青年部は卒業しますが、でも、この道は外れません。

これからは、のんびりと茶席等寄せて頂きたいなと思っていますので、皆さんの元気な笑顔、また見せてくださいね。

またね！！どうもありがとうございました。



松本 一志（小林宗恒社中）



先日の卒業茶会では、青年部の皆様の、心のこもったおもてなしに感動をいたしました。

その後の茶話会で、「この度無事に卒業できることが一番の思い出」と申し上げました。青年部を通じて、同じ世代で茶道をする仲間と出会い、楽しく過ごせた事が、私にとっての財産です。お茶会、研修、イベント等での活動体験は、私の人生の糧になったと思います。

改めて振り返ると、青年部そして皆様には感謝の気持ちしかありません。

これからも何かしらの形で茶道に関わっていくこと思います。どこかでお目にかかった時には、気軽ににお声がけをいただけると嬉しいです。皆様ありがとうございます。新潟青年部のご発展と、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

交流委員会行事 朝座禅・朝粥体験

磯部 寛子（渡邊宗京社中）

いつもよりだいぶ早い、朝6時45分の集合ですが、早朝に皆さんとお会いするのもまた新鮮です。

7時からいよいよ座禅の始まりです。会場はNEXT21の16階で、朝日を受けてキラキラと輝く信濃川や日本海が一望できます。本日は阿賀野市の高徳寺より平野直哉様、新発田市の蓮華寺より若林秀明様の2名の曹洞宗のお坊様がお越しになり、ご指導をいただきました。初めに、座禅に入るまでの足の組み方、重心のとり方などを丁寧に教わります。組んだ足とおへそより下の3点の力を使って体を支えることを教わりましたが、普段の自身の座り方と全く違い驚きました。今後お点前をする際に実践したいと思います。



25分間の座禅はあっという間でした。過去、未来について様々な雜念が頭の中を通り過ぎる中、



写真左より：
後藤綾子さん
松本一志さん
小林直子さん

小林 直子（本田宗幸社中）

青年部に入会した時は、卒業するのずっと先のことだと思っていたが、あつという間の24年間でした。大牟田青年部時代は、部長やブロック役員として青年部活動に邁進し、青年部中心に過ごしてきました。新潟に来てからは、一転のんびり行事を楽しんでいました。

二つの青年部への関わり方は全く違いましたが、共通した私の信念は、『出会いや機会を大切にする事』でした。「誘われるうちが華よ」という先輩の言葉をいつも思い出し、色々な事にチャレンジしました。そこで出会った仲間や経験が今では貴重な財産になっています。新潟での出会いも掛替えのないものとなりました。青年部は卒業しましたが、これからもこの縁を大切にしていきたいと思います。

最後になりましたが、今後の青年部の皆様のご活躍を心よりお祈りしております。



「今、ここに自分がいる」ということを五感を開いて体感することが座禅です、という言葉がすとんと心に落ちてきました。座禅の後は隣の会場で朝粥をいただきました。ご指導いただいたお坊様もご一緒にござり、和やかな雰囲気の中、質問にお答えいただき、8時には終了、解散。集合時には少し眠かった頭もとてもスッキリしていました。その後はお稽古や仕事に向かう人様々です。朝の時間を有効活用し、いつもとは違った1日のスタートを切ることができました。



裏千家総本部主催行事 ナショナルコンファレンス2018

平成30年3月2日(金)~4日(日)
於:総本部、国立京都国際会館(京都)

青年部会員の参加者など全国から595名が集いました。



木伏 真由美 (中村宗美社中)

裏千家で茶道のお稽古を始めた時から「淡交会青年部部員の一員として京都に行きたい」と思っておりました。

ナショナルコンファレンス2018では、茶人らしい心遣いが溢れんばかりのおもてなしで、内容の充実ぶりにも驚きました。噂には聞いていましたが、これほどのものとは思わず、毎日が感動の連続でした。

その中でも一番の感動は、最終日の御家元お招きの茶会でした。

露地草履に履き替え程良い緊張感の中、兜門をくぐり平成茶室へ。お点前さんに続いてご亭主として茶道口から現れた方が坐忘斎御家元！容子夫人！鵬雲斎大宗匠！「私の人生で、こんなにも素晴らしいお席に入れていただけたなんて」と感極まった瞬間でした。

薄茶席では、千 敬史様がご亭主で「Nature(自然)」をテーマにされており、春らしく清々しいお席でした。点心席では、ミシュランで星をとった京料理店 木乃婦！なんとも贅沢で夢のような非日常を堪能させていただきました。



写真:当日の様子
※裏千家淡交会青年部ホームページより



アートミックス・ジャパン茶道体験

平成30年4月14日(土)

於:りゅーとぴあ(新潟市中央区)



大島 摂子 (佐伯宗由社中)

アート・ミックスジャパンでの茶道体験行事に参加しました。当日会場内で様々な文化体験が行われていて、お客様も幅広い。年代の方が来られていました茶道体験はご自分で茶栓振って実際に茶を点てるコースが人気で、親子、カップル、ご友人同士、お一人で参加の方も楽しんで戴けたようです。またこのような一般の方も茶道を体験できる行事が出来たらと思います。



菱の実取り体験

平成30年4月1日(日) 於:上越市

菱灰つくり ~菱の実採取編~

白鳥 三恵子 (富澤宗典社中)

まずは大潟水と森公園にて菱の実採取です。

着いたのは池のほとり。水に入り浮いている菱をすくい取ること。菱はトゲが鋭く、ゴミをとりながらの水作業はわりと重労働です。当日は天候に恵まれたので楽しく作業できましたが、これが寒い日だったら…。

「どこに菱の木があるんだろうね～」「向こうのあの木？」などと話していたら、中村先生より「菱は水中で芽をだし、花を咲かせて実をつける。実の入っているのは池の底。拾っているのは芽をだした脱け殻」との事。約1時間の作業、新たな発見がいっぱいでした。

各自持ち帰り、乾燥。その後再び先生のもとで焼く→



洗う→乾燥と作業は
まだまだ続きます。
出来上がりを楽しみ
にして頑張ります！

※次回は、8月上旬
を予定しております。
皆様のご参加をお待
ちしております。

第8期ブロック研修チーム 第2・3回研修

酒井 香織（川合宗真社中）

北陸信越ブロックにて人材育成などの目的で行われるブロック研修に、今期チームの一員として参加しております。

平成29年の8月5、6日に第2回研修として「正午の茶事体験」「茶道具の扱いについて」「コミュニケーション力について」という内容を、12月16、17日に第3回として「のし袋について」「写経体験」という内容の研修をさせていただきました。

いずれの研修でもその専門の講師の方によるご指導のもと、普段なかなか得られない経験ができ、自分自身のお茶や青年部での活動に奥行きをいただけるように感じます。

また、ブロック内の各青年部から集まる同期のメンバーとは研修の回を追うごとに親睦も深まり、結束も固くなっています。このチームで一つの茶会を作り上げることが最後の研修となっており、話し合いを重ねて少しづつ準備を進めています。

2年間の研修の成果と、この研修を用意していただいた感謝を伝えられるよい席を作れるように、残りの研修にも気合いをいれて臨みたいと思います。

第8期ブロック研修チーム 第4回研修

豊嶋 吉鎮（片山宗雪社中）

平成30年4月21日、22日第8期研修チームの研修会に参加しました。

初日の研修は、茶筅師 谷村丹後先生による講演。竹の特性・成長と伐採・流派による材料の違い・製作工程や糸の色などを講演いただきました。お茶を点てるのに欠かせない茶筅。普段何気なく使用している割には知らないことが多く、大変勉強になりました。

研修チームとしては、11月に行われる卒業茶会の打合せがありました。はじめて顔を合わせた緊張の一年前とは違い、メンバー同士の距離もグッと縮まり、目標に向かってそれぞれが積極的に意見を出していました。

また、翌日は研修チームで作陶を体験しました。

残りあと1年ですが、北陸信越の他県会員と共に学び、交流を深めていきたいと思います。



写真左より:
酒井香織さん
小坂恵美さん
吉村真淑さん
豊嶋吉鎮さん

■次回号よりe-mailへ送付をご希望の方は、データ送付を希望するe-mailを下記までへお送りください。

＜新潟青年部＞ inf.tns@gmail.com

QRコードでもアクセス可能です→



注1)パソコンやスマートフォンなど、PDFファイルの受信可能なe-mailをお知らせください。

注2)e-mailをご希望された方には、紙媒体での送付は行いません。

なお、「にじりぐち」は北陸信越ブロックのホームページからも閲覧できます。

＜北陸信越ブロックホームページ＞ <http://www.hokurikushinetsu-seinenbu.org/index.html>

平成30年度行事予定			※開催日、内容が変更になる場合があります				
2月	18日(日)	新潟青年部新年総会・卒業茶会	10月	21日(日)	新潟淡交茶会 新潟市中央区		
3月	2日(金)～4日(日)	ナショナルコンファレンス2018 総本部(京都市)	11月	下旬	卒業茶会(予定)		
4月	1日(日)	菱灰作り①(育成委員会主催行事)	12月	中旬	新潟青年部臨時総会		
	14日(土)	アートミックスジャパン茶会 新潟市中央区 りゅーとぴあ					
5月	27日(日)	研修委員会行事『酒田研修旅行』	青年部入会案内				
6月	3日(日)	上越チャリティ茶会 上越市 雁木通りプラザ	1.50歳までの裏千家茶道愛好者であれば茶道の許状・資格の有無を問いません。				
	3日(日)	交流委員会行事『日本文化を楽しむ会』新潟市中央区	※淡交会の正副支部長・支部顧問・終身正会員以上の教授者・学校茶道指導者いずれかの推薦を得てください。				
	24日(日)	新入会員歓迎行事	2.年会費は3,000円です。(25歳以下は、1,000円)				
7月	1日(日)	新潟チャリティ茶会 新潟市中央区 伊勢丹(丹庵)	※申込先:青年部会員 または inf.tns@gmail.com				
	7日(土), 8日(日)	第51回北陸信越ブロック会員大会(石川県七尾市)	※本年の募集は終了いたしました。 10月1日より来年の募集を開始いたしますので、多くの皆さまのご入会をお待ちしております。				
8月	上旬	菱灰作り②(育成委員会主催行事)					
	5日(日)	茶杓削り体験(育成委員会主催行事)					
	7日(火)	学茶委員会行事『こども茶道教室』					
	19日(日)	新潟青年部臨時総会					
9月	未定	上越委員会行事(予定)					